

令和 6 年度事業計画(案)について

1. 目的・必要性

リニア中央新幹線（以下「リニア」）の開通は、恵那市にとって大きなインパクトをもたらすことが想定されています。

本市では、「第 2 次総合計画」、「第 2 次恵那市産業振興ビジョン」及び「リニアまちづくり基本構想」に基づき、このインパクトを着実に捉え、まちの活性化へと結びつけるため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めることとしています。

このため、市の魅力を最大限に発揮させる取組みの一つとして、市内を運行する明知鉄道において S L 運行が可能かの調査を行うとともに、市内の多様な団体が連携し、S L を通じ地域の魅力の発信及び恵那市にしかない高付加価値な観光や産業の振興により、地域の活性化に結びつけるための調査研究を行います。

2. 目標

	令和 6 年度
S L 復元の実現性の確認	・ S L 復元の実現性の確認及び資金調達の整理 ・ 最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成 ・ S L 復元に向けた受け入れ環境の整備の検討

3. 事業内容

実施主体	内容
S L 復元検討部会	S L 復元・運行に関する事項 ① S L 車両及び関連施設整備の復元費用の算出 ② S L 車両及び関連施設整備 ③ 運営及び人材育成確保 ④ 気運の醸成（イベント開催） ⑤ 資金調達（ふるさと納税【個人・企業】、CF） ⑥ S L ファンクラブの拡大
観光特産部会	S L を活用した観光誘客の推進及び商品開発販売 ① 経済波及効果を生み出すための取り組みの整理 ② 気運の醸成（S L 乗車体験） ③ 高付加価値旅行商品造成（ツーリズムの推進） ④ 観光素材の再発見 ⑤ 周遊イベントの開催

	⑥広報戦略（SNS） ⑦ＳＬオリジナル特産品（土産物品）の開発販売 ⑧飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売
環境整備部会	明知鉄道沿線の受入環境整備 ①２次交通の確保（自動運転） ②ＳＬビューポイント、駐車場の整備 ③沿線環境調査 ④沿線の植樹・植栽 ⑤沿線地域のおもてなし

4. スケジュール

（１）検討委員会

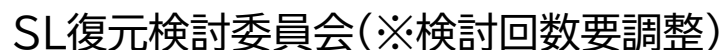
会議名	主な内容（予定）
第４回委員会 （令和６年６月予定）	ＳＬ復元に向けた推進組織の役割・応援体制（資金）・実現性・課題の確認
第５回委員会 （令和６年８月予定）	ＳＬ復元に向けた推進組織の役割・応援体制（資金）・実現性・課題の確認
第６回委員会 （令和６年１１月予定）	とりまとめ（ＳＬ復元の可否の判断）

（２）部会

会議名	主な内容（予定）
ＳＬ復元検討部会 ３回程度 （令和６年４月～１０月予定）	・ＳＬ車両復元の実現性及び課題の確認 ・資金調達の強化 ・ＳＬ関連施設の整備方針の確認 ・ＳＬファンクラブの市内外への拡大
観光特産品部会 ３回程度 （令和６年４月～１０月予定）	・気運の醸成（ＳＬ乗車体験） ・観光素材の再発見 ・高付加価値旅行商品造成（ツーリズムの推進）
環境整備部会 ３回程度 （令和６年４月～１０月予定）	・沿線地域のおもてなし ・ＳＬビューポイント、駐車場の整備の検討

第3期(本格運行)
【令和X年】

※調査研究内容により変更あり



SLを通じた地域の活性化

検討会	内容	検討会	内容
第 1 回	S L 復元に向けた現状の課題の確認	第 4 回	S L 復元に向けた推進組織の役割・応援体制（資金）・実現性・課題の確認①
第 2 回	先進地視察（大井川鉄道）	第 5 回	S L 復元に向けた推進組織の役割・応援体制（資金）・実現性・課題の確認②
第 3 回	復元に向けた費用及び経済効果の算出の結果の把握	第 6 回	とりまとめ（S L 復元の可否の判断）

令和6年度のSL復元に向けた検討の進め方について ②

検討委員会及び各部会において次の事項を協議

【協議内容】

① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理

<参考> SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円

② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成

<参考> SL運行ランニングコスト 約1億4,600万円／年間

③ SL復元に向けた受け入れ環境整備の検討



① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理

SL復元運営部会

<協議事項>

SLの復元・運行の推進

【令和6年度】

- ・SL車両復元の実現性及び課題の確認
- ・**資金調達の強化**
- ・SL関連施設の整備方針の確認
- ・SLファンクラブの市内外への拡大

【令和7年度以降】

- ・SL車両及び関連施設整備
- ・運営及び人材育成確保
- ・SLファンクラブの市内外への拡大

<重点項目>

資金調達の強化 → **財源確保**

- ① ふるさと納税（一般・企業）
- ② 国県補助金（鉄道事業再構築事業）など

企業版ふるさと納税とは（地方創生応援税制）

企業の皆様が寄附を通じて、恵那市の「地方創生プロジェクト」を応援された場合に、税制上の優遇が受けられる仕組みです。実質的な企業負担は約1割で恵那市のプロジェクトを応援いただけます。

最大で、
寄附額の**約9割**
負担軽減！



令和6年度のSL復元に向けた検討の進め方について ③

②最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成

観光特産品部会

<協議事項>

SLを活用した観光誘客の推進及び商品開発販売
【令和6年度】

- ・高付加価値旅行商品造成(ツーリズムの推進)
- ・気運の醸成(SL乗車体験)
- ・観光素材の再発見

【令和7年度以降】

- ・SL関連周遊イベントの開催
- ・広報戦略(SNS)
- ・SLオリジナル特産品(土産物品)の開発販売
- ・飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売

<重点項目>

高付加価値旅行商品造成 → 恵那市独自の旅行商品
(宿泊+飲食+体験)



SL乗車体験



SL関連イベント

③ SL復元に向けた受け入れ環境整備の検討

環境整備部会

<協議事項>

明知鉄道沿線の受入環境整備

【令和6年度】

- ・沿線地域のおもてなし
- ・SLビューポイント、駐車場の検討

【令和7年度以降】

- ・沿線環境調査
- ・沿線の植樹・植栽
- ・2次交通の確保(自動運転)



ボランティアによるおもてなし



沿線環境整備